



胡蝶蘭フォアスSOSO

伝統工芸とコラボした、エンカルな胡蝶蘭

ビジネス用途のお祝いとして代表的なギフトフラワー・胡蝶蘭。気品のあふる華やかさが喜ばれる反面、咲き終わった後は、陶器の鉢や鉄製の支柱が使われているため廃棄が大変で、贈り先のストレスになつてきた。そんな胡蝶蘭が抱える課題を解決し、本当に喜んでもらえるものを生み出したのが、有田市にある農場「ヒカルオーキッド」だ。

柱を使った企業向け商品「PREMIUM」を展開。さらに、「画家だうた父の影響から、いつか農業とアートを組み合わせて何かしたいと考えていました」という佐原さん。その思いから、和歌山の伝統工芸とコラボした商品「SOSO」が誕生した。鉢には紀州漆塗り、支柱には熊野黒竹を使用。さまざまなアイデアにより胡蝶蘭の魅力は広がり、デザイン性の高いインテリアとして、生活にも溶け込むような存在となっている。



上/適切なケアにより、毎年花を咲かすことができるという胡蝶蘭。「PREMIUMシリーズでは、エンカルな取り組みとして苗の回収と再生のサービスを提供しています」と佐原さん。左/農場では、品質を追求しながら約20種・18万株の胡蝶蘭が生産されている。

胡蝶蘭 フォアス

販売者/有限会社ヒカルオーキッド
住所/有田市千田2041 電話/0737-23-8985
価格/フォアスSOSO16,500円～
オンラインショップ(<https://www.hikaru-orchids.co.jp>)で販売

令和4年度プレミア和歌山推奨品
審査委員奨励賞 受賞 (胡蝶蘭フォアスSOSO)



和歌山県優良県産品(プレミア和歌山)推奨制度
安心・安全を基本に幅広い分野で優れた県産品を“和歌山らしさ”、“和歌山ならではの”視点で推奨する。

プレミア和歌山



残間里江子審査委員長

審査をすることによって、和歌山県の新たな魅力を発見しています。自然豊かで、おいしいもの、魅力的な品がたくさんありますので、ぜひプレミア和歌山にご注目ください。